

は し が き

本書の前身『新・英作文 300 選』が出版されて 10 年以上になり、この間多くの高校生がこのテキストで学習を重ねてきましたが、このたび、問題の大半を時代に添った内容に一新し、『精選 英作文 300 題』として編纂しました。しかし、中には香り高く、また今後も出題が予想される捨てがたい問題も多々あるので、そうした良問は再度収録しました。

本書の編集方針

1. 章の初めに **Model Sentences** を掲載し、要点を太字体で表示しました。この英文はすべて、早稲田大学講師・Jayna Tokie Tanaka 先生が新たに書き下ろしたもので、現代の高校生が興味を持ちやすい内容になっています。
2. Exercises はすべて大学入試問題の中から厳選して、文法項目別に 16 章に編集し、短めで基本的な問題の A と、やや長めで程度の高い問題の B に分けて収録しました。さらに最終章は「総合」として、総仕上げにふさわしい問題を収めました。
3. ヒントになる「語句」「考え方」を最小限に掲載しました。

本書の活用法

1. **Model Sentences** を暗唱して、重要な構文や表現を身につける。
2. Exercises の解答は必ずペンを持って自分の文字で書く。そのとき、**Model Sentences** で覚えた事項で応用できるものは取り入れる。また、英文を書くときは、完全に自分のものになっている表現を使い、できるだけ平易な文章になるように心がける。
3. 「語句」「考え方」を参照しながら、辞書や参考書も使って、十分に時間をかけ、自分で考えて英語を書くように努める。

このような学習態度を習慣にして、着実な努力を続ければ、英作文の授業が楽しくなり、真の実力が身につくはずです。皆さんの健闘を祈ります。

編 者

目 次

1. 基本時制	4
2. 完了形	8
3. 助動詞	12
4. 受動態	16
5. 重要動詞	20
6. 不定詞	24
7. 分詞	28
8. 動名詞	32
9. 前置詞	36
10. 関係詞	40
11. 比較	44
12. 否定	48
13. 仮定法	52
14. 名詞節	56
15. 副詞節 (1) 時・原因・理由・結果	60
16. 副詞節 (2) 条件・目的・譲歩・限定・様態	64
17. 総合	68
《MODEL SENTENCES 日本語訳》	71

1. 基本時制

MODEL SENTENCES

- Susan **takes** her dog for a walk in the morning.
- We **went** shopping in Harajuku.
- Yoshi **will run** a marathon on Sunday.
- Will you call** me this afternoon?
- My tennis club **is going to play** in a tournament tomorrow.
- I hear that Karen **will move** to Hokkaido next month.
- The students **are studying** in the library.
- Jerry **belongs** to the drama club at school.
- I'll give Akira your message when I **see** him.
- My mother **will pick** me up at the train station if it rains.



東京・原宿駅

EXERCISES A

- 急ぎなさい、さもないと学校に遅れますよ。(愛知工業大)
考え方 命令文のあとに or (さもないと) を続けるか、「もし急がなければ」と if を用いて書く。
- 彼はまた明日来ると言って帰りました。(学習院大)
考え方 He said ~ か He left と始める。left を用いる場合は「言って」は saying の形で続ける。
- このコンピューターの使い方を教えてくださいませんか。(愛知工業大)
語句 「コンピューター」 a computer
考え方 「~していただけますか」は依頼を表す Will you ~? か、よりていねいな Would you ~? の形にする。

- 今日の日本は深刻な経済危機に直面している。(青山学院大)
語句 「深刻な」 serious
考え方 「直面している」は現在形でも現在進行形でもよい。
- それは、なかなか難しそうですね。お手伝いしましょうか。(八幡大)
考え方 「お手伝いしましょうか」は相手の意志を尋ねる Shall I ~? の形で書く。
- 数学と理科が大好きな科目でしたが、歴史も好きでした。(神戸大)
考え方 「科目」は subject で「大好きな科目」と書けるが、「私は数学と理科が非常に好きだった」とする方が書きやすい。
- 大学に入ったら、夏休み中に、海外旅行をしたいと思っているんです。(鹿児島大)
考え方 「大学に入ったら」で、時を表す副詞節では未来を表すのに現在時制を用いることに注意。「海外旅行をする」の海外は abroad (海外へ) を用いる。
- クラブ活動で忙しくて、テストの勉強のひまがほとんどなかったんです。(活水女子大)
考え方 「テストの勉強のひまがない」は「テストの勉強の時間がない」と考え、「ひま」には time を用いる。
- 私は大学2年生の時に、世界中をたった一人で旅して、すばらしい体験をしました。(広島修道大)
語句 「体験」 an experience
考え方 「一人で(旅する)」には alone か by myself がよく、それを強める「たった」には「全く」の意味の all を用いる。

10. 世の中にはさまざまな動物がいて、それぞれに異なったものを食い、異なった生活をしている。

(茨城大)



シロクロエリマキ
キツネザル

考え方 「異なったものを食う」の「もの」は foods, kinds of food, things などがよい。「異なった生活をする」は「異なった方法 (ways) で生活する」のようによく書くことができる。

EXERCISES B

11. 入学して以来すでに9か月が過ぎた。リサは卒業後には先生になるつもりでがんばっている。

(福岡女子大)

考え方 「卒業後」を副詞節の形にする時は、「卒業する」は未来の動作であるが現在形にする。「がんばる」は「一生懸命に勉強する」でよい。

12. バランスのよくとれた食事と規則正しい運動がわれわれの健康には大切である。

(東海大)

語句 「バランスのよくとれた」 well-balanced

考え方 「食事」は meals と複数形を用い、「運動」は exercise で不可算用法にする。

13. 私の隣人は今、入院しています。今夜、彼に花と蜂蜜一瓶を持って行く予定です。

(愛知大)

語句 「蜂蜜」 honey

考え方 「～する予定です」には plan (～するつもりである) や 'be going to ~' などを用いて表す。

14. 日曜の午後、数人の友達と私の家でパーティーをするのですが、あなたもいらっやいませんか。

(新潟大)

考え方 「あなたもいらっやいませんか」には 'Won't you ~?' か 'Would you like to ~?' を用いる。

15. 昨日の午後5時1分過ぎに東北地方の太平洋沿岸にかなり大きな地震があった。

(山形大)

語句 「(東北) 地方」 a district, an area

考え方 「地震があった」は 'there was ~' の形にするか、「地震が起こった (occurred)」と書く。

16. 春子は3年前の冬のある日のことを考えている。彼女は風邪で寝ていて、母は台所で夕食のしたくをしていた。

(中央大)

語句 「風邪」 a cold

考え方 「(風邪で) 寝ていた」は「ベッドで横たわっていた」でも「ベッドでいた」でもよい。「(夕食の) したくをする」には prepare, cook, make のどれもよい。

17. 天候が回復したので、今晚の野球は予定どおりあるでしょう。見に行きましようか、それとも家にいてテレビで見ましようか。

(青山学院大)

考え方 「野球は予定どおりある」は「野球の試合は予定どおり行われる」として、「行う」に play, hold を使う。「見に行きましようか」には 'Shall we ~?' の形が使える。

18. わずかなことにくよくよするのは馬鹿げています。大事なのは力いっぱいやったかどうかということです。

(名古屋市立大)

語句 「くよくよする」 worry

考え方 「力いっぱいやったかどうか」は whether で始まる名詞節の形にする。「力いっぱいやった」は現在完了形でも過去形でもよい。